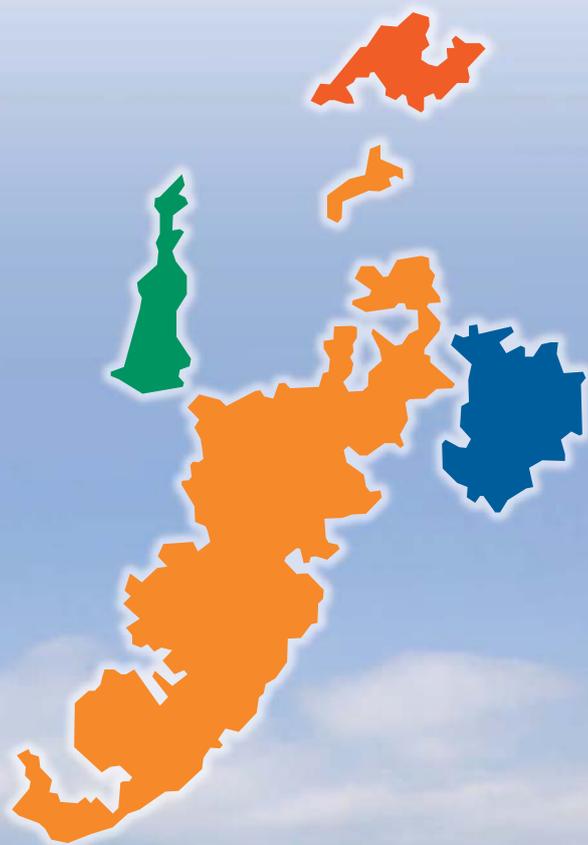


暮らしやすさと活力に満ちた 支えあいによる自立都市

# 平戸市都市計画 マスタープラン



平成25年9月

平 戸 市

## はじめに



平成17年10月に1市2町1村が合併し、新しい「平戸市」が誕生してから8年が経過しました。本市を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進展、景気の悪化と地域格差の拡大、ライフスタイルの多様化など大きく変動しており、地域コミュニティの維持や地域活力の低下などが懸念されます。また、本市の豊かな自然環境の保全や、災害に強い安全・安心な都市づくり、福祉の充実などがより強く求められています。

このような社会経済状況の変化のもと、今後の都市計画行政やまちづくりの方針を示し、地域コミュニティの存続を図るため、今後20年間の目指すべき方向、目標を定めた「平戸市都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

本計画の策定にあたりましては、「平戸市総合計画」（平成20年3月策定）に即しながら、市民アンケート調査、地域別まちづくり懇談会やパブリックコメントの実施、さらには都市計画マスタープラン策定委員として、学識高い先生や、各種団体の代表の方、住民代表の皆様幅広く関わっていただくなど、貴重なご意見、ご提言をいただき、可能な限り反映をさせました。

これからのまちづくりにおいては、持続する地域、自立した地域の形成のため、従来とは異なる視点による活性化対策が必要であり、自然資源、歴史・文化資源、人的資源など地域固有の資源を活かし、多様な世代の主体的参加が必要です。

本計画では、『暮らしやすさと活力に満ちた 支えあいによる自立都市』を都市の将来像に掲げ、“本市の活性化の牽引”、“資源の将来への継承”、“質の高い暮らしの実現”、“市民の主体的な参画”による都市づくりを基本理念として、住みやすい生活空間の実現に向けた取り組みを、市民の皆様とともに全力を挙げて取り組んで参ります。

本計画の策定にご尽力いただきました都市計画マスタープラン策定委員会委員の皆様をはじめ、地域別懇談会及び市民アンケート調査にご協力、貴重なご意見をお寄せいただいた市民の皆様に対し、心からお礼と感謝を申し上げますとともに、今後ともなお一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年9月

黒田 成彦

## 目次

1. 平戸市都市計画マスタープランについて	1
2. 平戸市都市づくりの主要課題	4
2-1 本市を取り巻く社会・経済状況の変化	4
2-2 平戸市の将来の方向	5
2-3 平戸市の基本課題	7
2-4 分野別の課題	11
3. 全体構想	19
3-1 都市づくりの基本理念	19
3-2 都市の将来像	20
3-3 地域構成の方針	22
3-4 分野別の方針	27
(1) 土地利用の方針	27
(2) 交通体系の整備方針	30
(3) 市街地・住環境整備の基本方針	33
(4) 自然環境の保全、景観形成、公園緑地の整備方針	35
(5) 地域防災の方針	37
(6) その他の都市施設の整備方針	39
(7) その他の都市づくりの方針	40
4. 地域別構想	42
4-1 平戸地域	44
4-2 中野地域	50
4-3 津吉地域	55
4-4 田平地域	60
5. 実現化方策	65
5-1 実現化に向けた課題	65
5-2 平戸市全体の地域整備の実現化方策	66
5-3 都市計画区域の地域整備の実現化方策	67
5-4 地域別構想の地域整備の実現化方策	70
5-5 本市の都市計画区域に関する今後の方向	71

※文中、県道名は、主要地方道は（主）、一般県道は（一）と表記しています。